

職員室のみんなで考える 教師の人材育成

西部教育局
お役立ち情報
令和3年
2月号

～自らの成長と学校組織づくりを振り返って～

「人材育成」を管理職だけのワードと捉えていませんか。教師一人一人が輝くことで学校全体が活性化し、教育活動が充実します。教師自身の成長を客観的に振り返り、子供の成長につなげましょう。

人材育成とは

- ①「**現在**必要な力と**将来**必要な力」、「**個人**と**組織**の力」、「**能力**（知識・技能）と**意欲**」を引き上げることを目指す。
- ②個人の能力や意欲を引き出し、学校教育の課題と連結することで、**個人の成長**と**学校教育の成果**向上の同時実現を目指す。
- ③人事管理領域における様々な**関連制度（評価・処遇等）**との関連性を前提に成立する。

今年度、どんな力が身に付いたのだろう。何がきっかけだったかな？



職員室のみんなで人材育成について意見を交換し、
来年度の個々の成長と学校組織づくりを充実させましょう！

(1)個人の成長

教師自身が成長した機会や
経験を振り返ってみましょう。



失敗や困難も成長の糧になりました。



ベテランも実はこんな勉強をしています。

【演習】今年度、「成長した」「能力が身に付いた」と感じた機会・経験は、どのようなものだったのでしょうか。個人で振り返ったり、集団で話し合ったりしてみましょう。

メモ…

(2)学校組織づくり

学校内で行われている様々な活動や取組を、人材育成の観点から見直したり、工夫したいしていきましょう。

※「OJT」(On the Job Training)
＝通常の業務を通して行う育成活動

例①職場の環境改善

他学年や他教科でもざっくばらんに話ができる風通しのよい職場環境をつくりま

【例】机上整理（顔が見やすい）
雑談スペース

OJTの工夫例

校内における
人材育成システム

例②「見える化」「見せる化」

授業や学級経営は外からは見えにくいものです。視覚的な工夫を施すことで、様々な実践を目にする機会を増やします。

【例】掲示物見学ツアー・板書撮影デイ
校内通信コーナー

例③振り返りの場づくり

行事や授業公開等を経験し、乗り越えていくことで、教師も自信を付けることができます。そうした実践や経験を、意図的な対話や声かけで客観的に振り返り、思い出からノウハウに変えていきます。

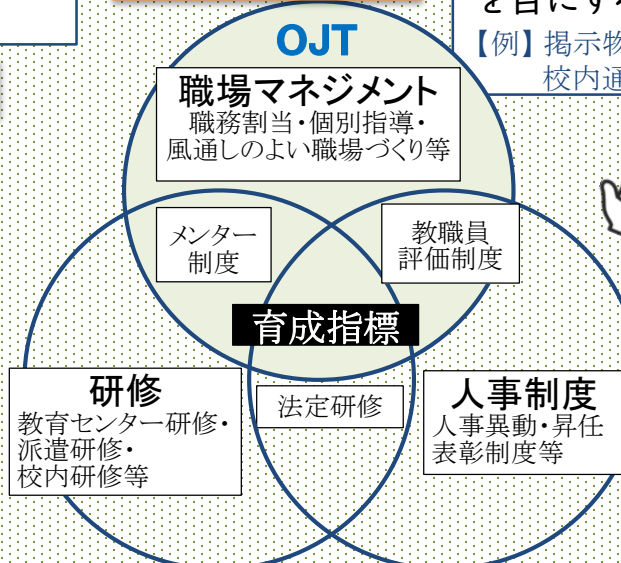


あの活動にはどういう意図があったのかな？

例④評価の場づくり

長所の伸長や意欲喚起のために、褒められたり認められたりする機会を多く作ります。評価されている自分が見えることも重要です。

【例】得意分野についてミニ講師を任せる



（浅野良一「教職員評価制度による人材育成」東京書籍『教室の窓』2018年9月号）